

ペルー小口債務者支援プロジェクト 22号償還時の運用状況についてのご報告

標記ファンドは当初予定していた満期償還期日を迎えましたが、2019年8月27日に、別途「ペルー小口債務者支援プロジェクト 22号 契約期間延長のお知らせ」にて配信をさせていただきました通り、運用期間を2020年2月末日まで延長させていただきました。その上で、2020年1月期の返済を持ちましてファンドを償還することとなりましたので、運用終了時の状況に関しまして、以下の通りご報告申し上げます。

出資金総額 : JPY 20,060,000.-

=== 運用開始時の状況 ===

子会社貸付実行日 : 2016年8月22日
子会社貸付金額 : JPY 20,060,000
子会社貸付期間(当初予定) : 2016年8月22日から2019年8月25日
資金運用日数(当初予定) : 1,098日
子会社貸付金利(年利) : 14.9%

==運用終了時(2020年01月25日時点)の状況==

グループ会社累積未払利息額(支払前) : JPY 979
実現グループ会社利息返済額 : JPY 979
未返済の利息額 : JPY 0
実現グループ会社利息総返済額 : JPY 5,987,224
グループ会社未払元本額(支払前) : JPY 77,432
実現グループ会社元本返済額 : JPY 77,432
未返済の元本額 : JPY 0
実現グループ会社元本総返済額 : JPY 20,060,000
円貨換算出資者返済原資 : JPY 77,781
為替手数料及び為替差損益(累積) : ▲JPY 34,586.-
その他損益(預金利息等)(累積) : JPY 0.-

円貨換算出資者返済原資（累積）	： JPY 24,216,471
ファンドの実現利回り	： 10.6%（計算期間：2016年8月17日～2020年2月5日）
募集時表面利回り	： 10.4%（期間：2016年8月17日～2019年9月5日）

運用者コメント

当ファンドは、ファンド営業者が Crowdc Credit Peru S.A.C.（以下「ペルー子会社」）に貸し付けた資金で、ペルー子会社が現地で債権回収業を営む Kobranzas S.A.C.社グループとのジョイントベンチャーを通して、現地金融機関から延滞している零細企業向けローンや消費者向けローンを額面より安く購入し、債権回収を行うことで収益を得ることを目指すファンドです。

2019年5月期におきまして、ジョイントベンチャーで購入した債権からの回収スピードが当初想定を下回る状況になっていることを主因として、投資家の皆様へのファンド出資金の返済及び利益の分配に遅延が生じることをご報告申し上げます。

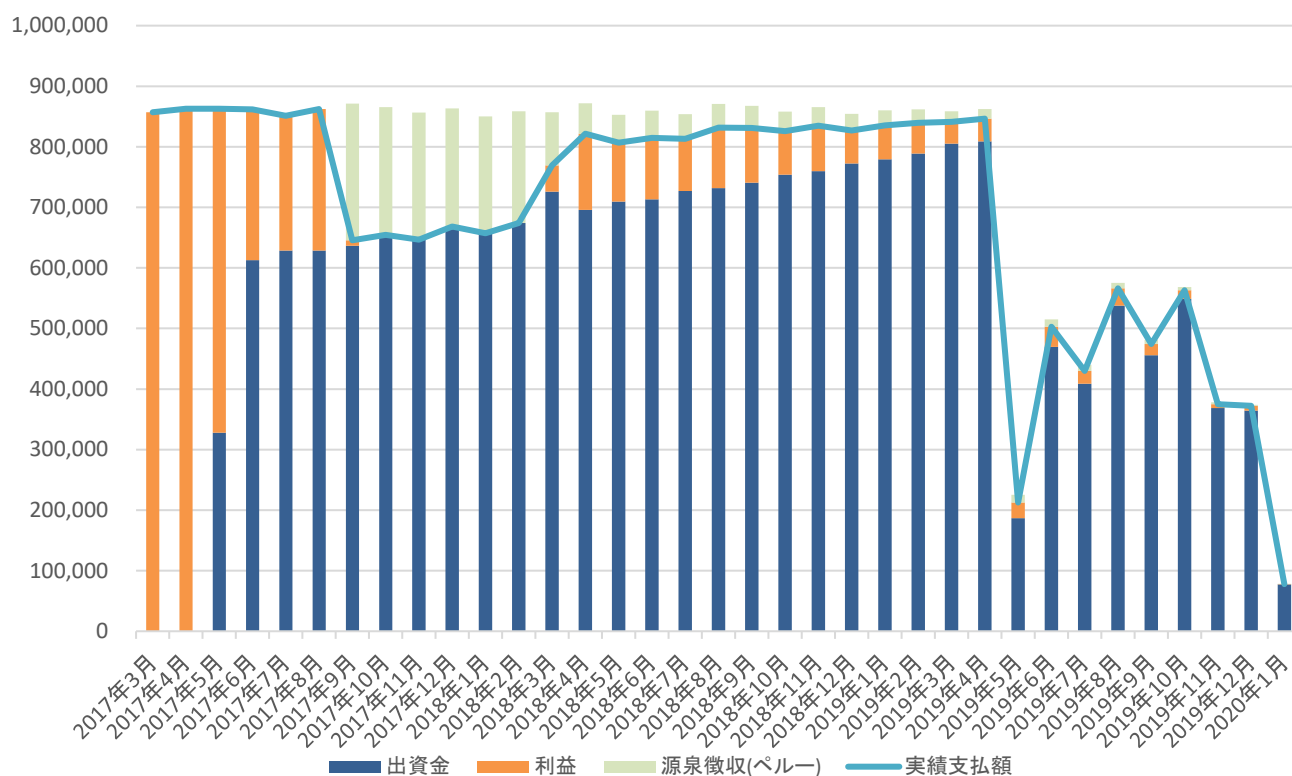
遅延の対応をするにあたり、当社投資管理委員会で按分方針を検討し、2019年5月期は各号ローンの残存元本額に応じて按分することといたしました。一方、2019年6月期以降につきましては、現時点で予想される回収見込みをもとに当社にて最も合理的な按分方針を当社投資管理委員会にて再検討し、各号ローンの当初予定の元利均等払いの一回当たりの支払い額をもとにして按分することと決定いたしました。

2020年1月期の支払いをもって、営業者は2020年1月25日時点での未払利息と元本残高に当たる元本返済を収受し、本ファンドの運用は終了となりました。

ファンドの実現利回りは10.6%と当初の想定より0.2%上回る結果となりました。ファンドの運用利益は全体で4,156,471円（=24,216,471円 - 20,060,000円）となりました。

なお、従前に別途お伝えしております通り、2017年1月期から同年8月期までの期間においてペルー現地で貸付利息に課税される源泉徴収税について誤った認識があったため、一時的に多く利益を支払わせていただいております。その分につきましては、2017年9月期以降の分配金額で調整させていただいております。

本ファンドの運用は終了とさせていただきますが、今後も同シリーズの運用を継続してまいります。投資家のみなさまにおかれましては、今後とも当社ファンドをご愛顧いただければ幸いです。



<会社概要（クラウドクレジット株式会社）>

【代表者】 杉山智行

【設立年月】 2013年1月

【資本金等】 2,084,546千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入